

平均寿命と健康寿命

第7期介護保険事業計画 ※最重点目標「健康寿命の延伸」

市民と行政が一体となって、健康寿命の延伸に取り組み、2025年度までに健康寿命と平均寿命の差を2年縮める

【平均寿命】

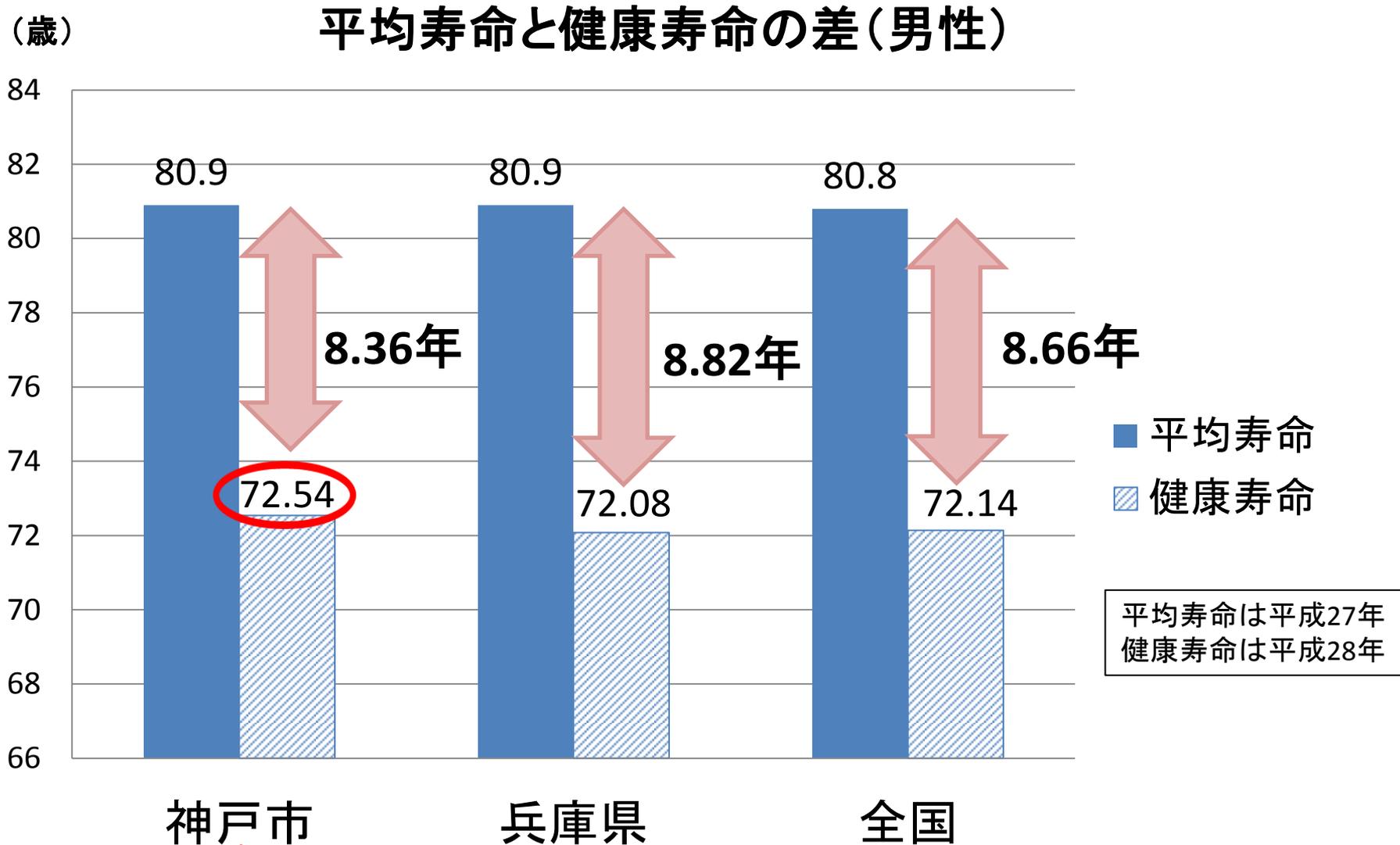
国勢調査による人口(確定数)と人口動態統計(確定数)により、5年ごとに作成。(完全生命表)

【健康寿命】

国民生活基礎調査における「あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。」という質問に対し、「ない」を健康な状態とし、「ある」を不健康な状態として算定。調査は3年ごとに実施。

※平均寿命は直近データは27年度で、健康寿命は、直近データは28年度のため、平成22年時点との直近比較はできない。

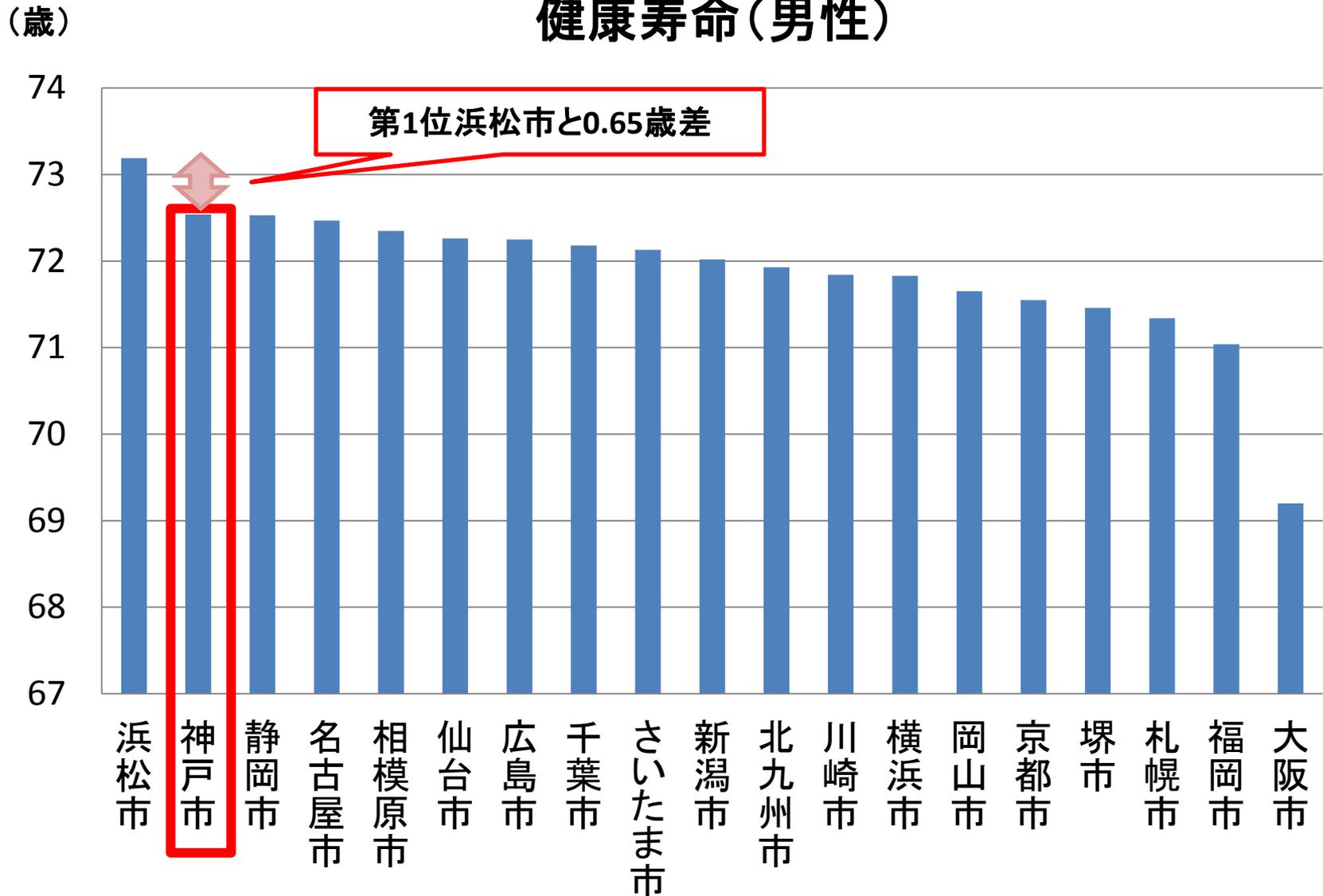
平均寿命と健康寿命の差（男性）



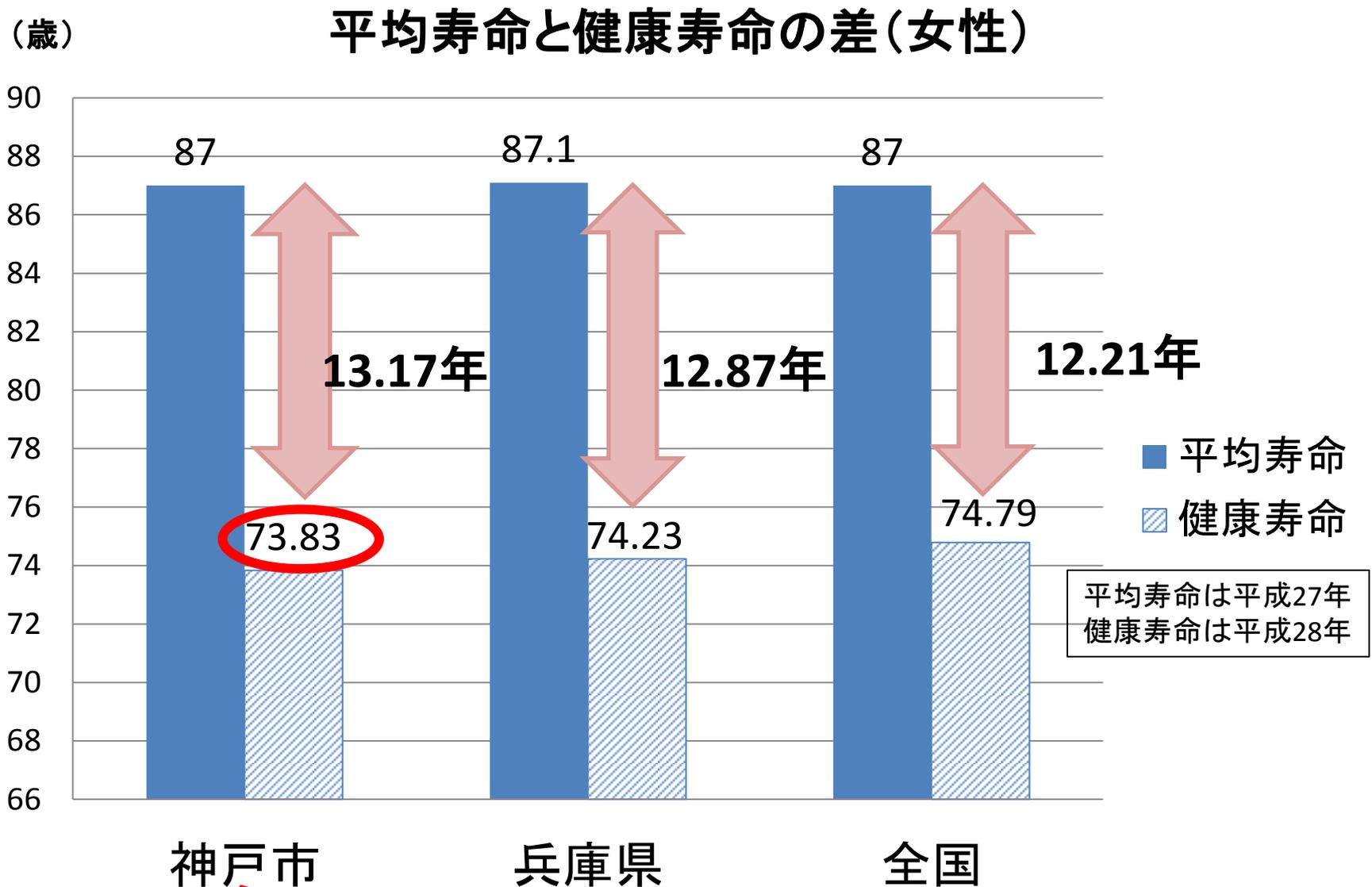
健康寿命の差（政令指定都市別・男性）

熊本地震のため、熊本市は調査を実施していない。

健康寿命（男性）



平均寿命と健康寿命の差（女性）



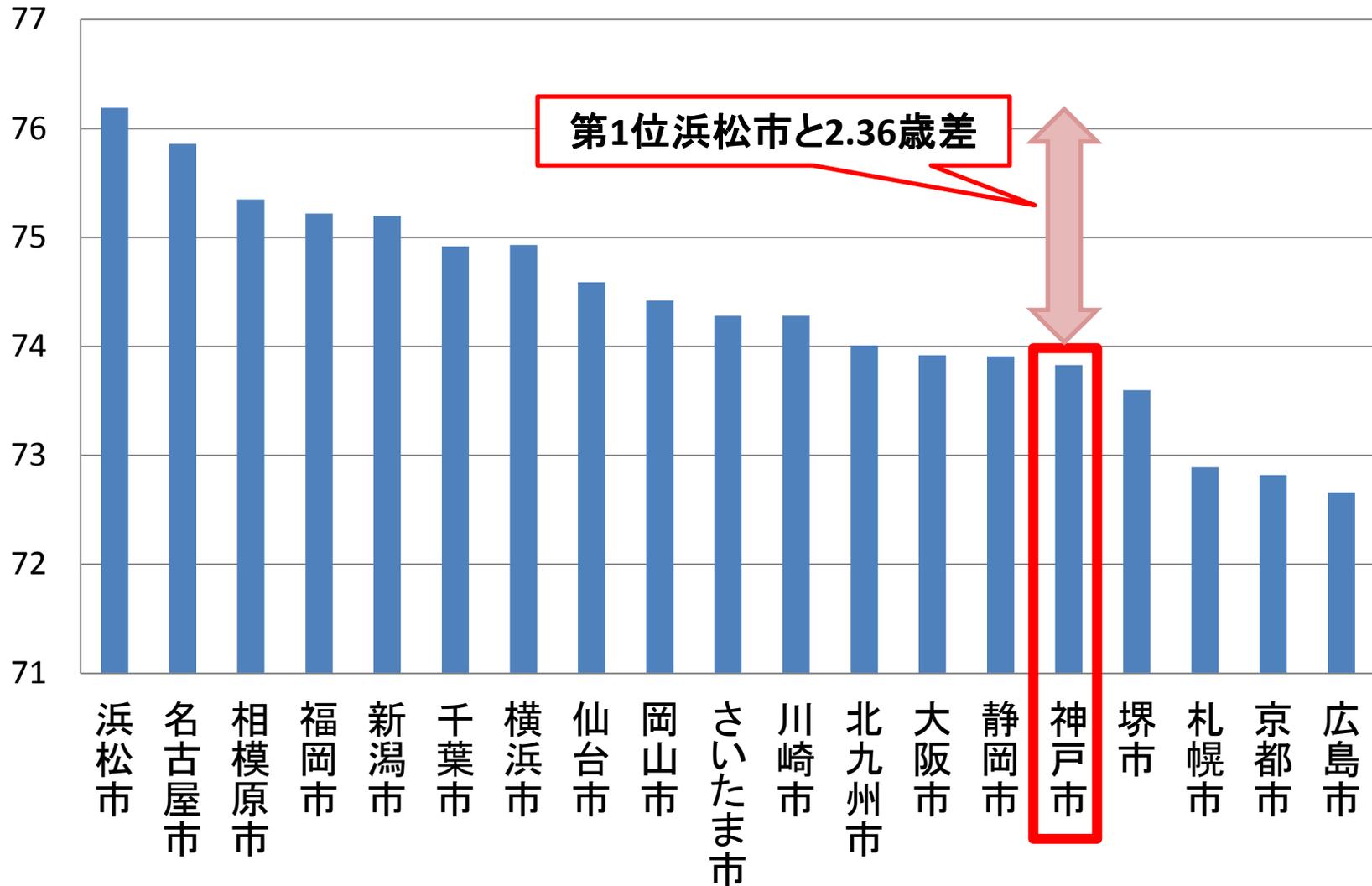
健康寿命 政令指定都市 第15位

健康寿命の差（政令指定都市別・女性）

熊本地震のため、熊本市は調査を実施していない。

(歳)

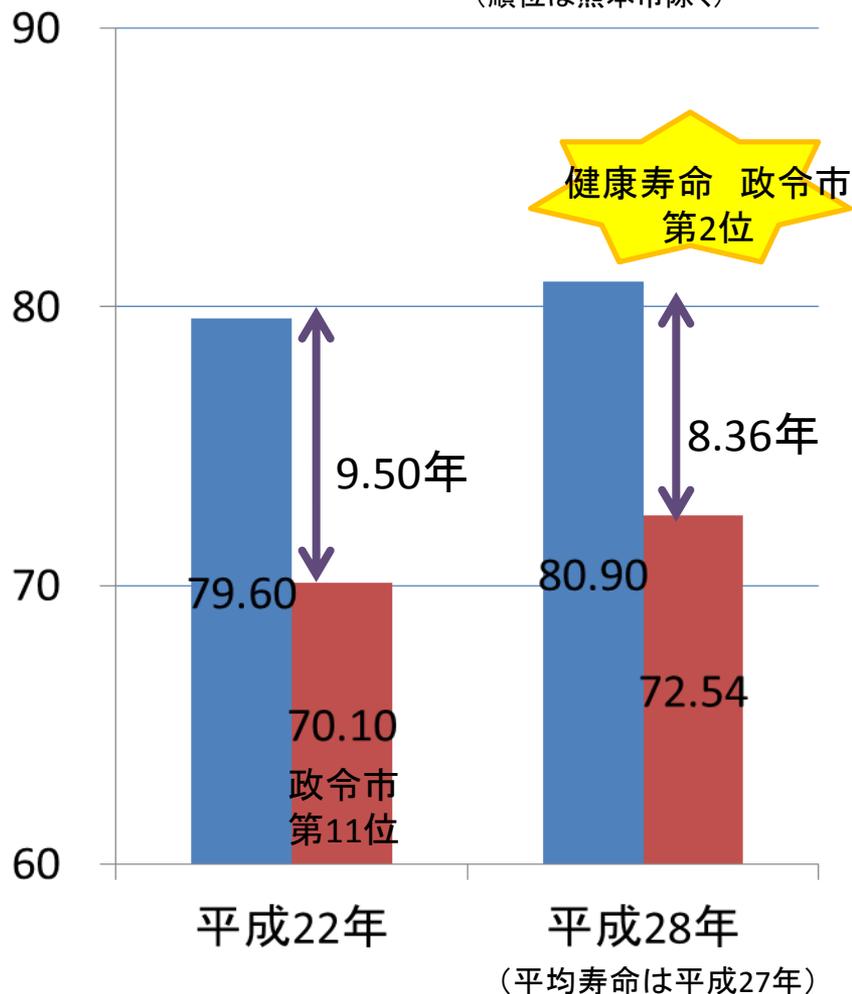
健康寿命(平成28年 女性)



神戸市の平均寿命と健康寿命の差

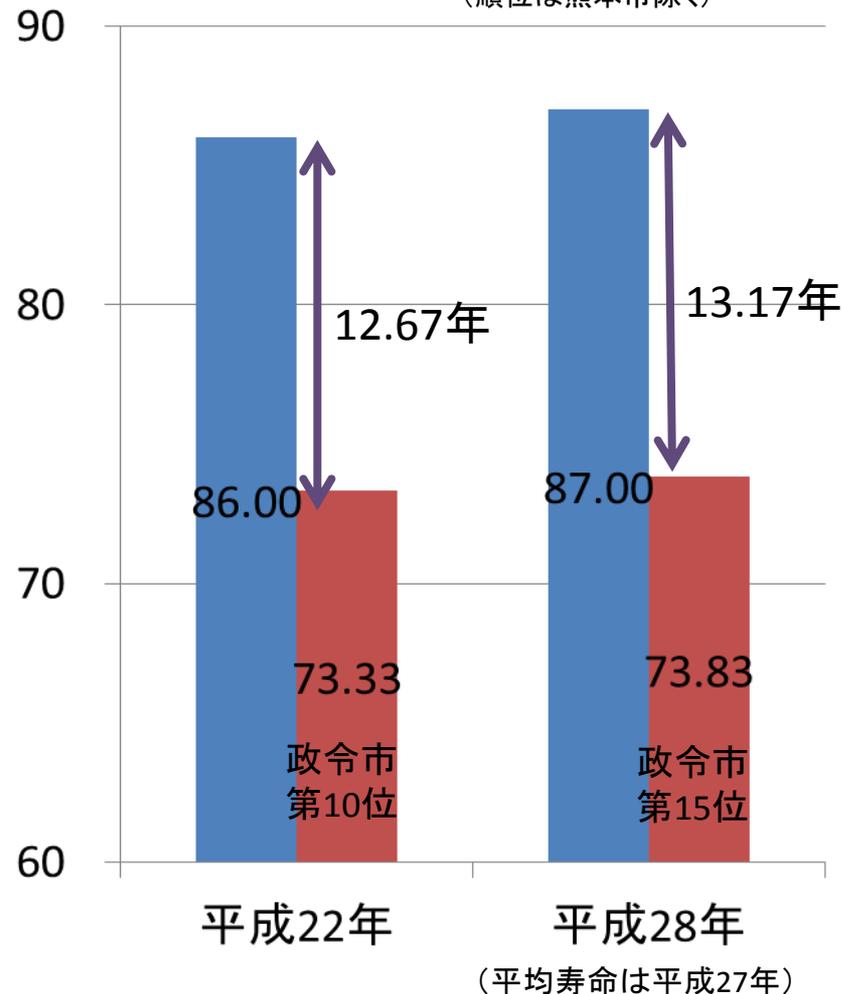
男性は**縮小** ▲1.1歳

■ 平均寿命 ■ 健康寿命
(順位は熊本市除く)



女性は**拡大** +0.5歳

■ 平均寿命 ■ 健康寿命
(順位は熊本市除く)



「健康とくらしに関する調査」の活用

対象

20歳以上65歳未満の神戸市在住の市民 約20,000人（無作為抽出）に配布
※ 合計 約6,700人回収（9月末集計）

項目

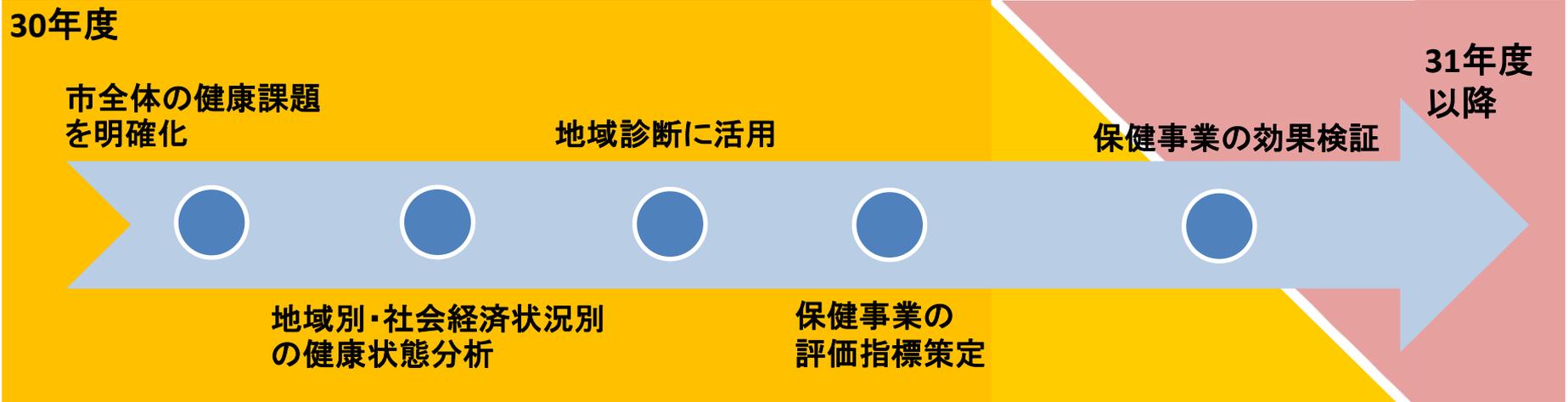
生活習慣や健康に関する項目

健康状態、食生活、運動、休養や心の健康づくり、たばこ、アルコール
歯の健康、健康づくりの取り組み等

健康の社会的決定要因に着目した項目

学歴、所得、職業、ソーシャルキャピタル、幼少期の体験等

◆調査結果活用スケジュール(イメージ)◆



市内において健康格差があることが示唆された

○社会的孤立や歯数に区間差あり

○就業女性に比べ専業主婦は・・・

糖尿病・高血圧・高脂血症の割合が高い

健診（検診）未受診率が高い

など